



日常使うコピー用紙で“  
愛媛の森林環境を  
守りませんか？”

この製品のこだわりを教えてください！

インタビュー

総務部 指導課  
山下 里恵  
Yamashita Rie

「えひめの木になる紙」は愛媛県産のJ-VERを付与しているため、購入するだけでCO<sub>2</sub>排出量をオフセットできます。普段使っているコピー用紙の一部だけでも「えひめの木になる紙」に置き換えて、CO<sub>2</sub>の削減と森林環境保全に貢献しませんか？



# CO<sub>2</sub>排出量を抑えて森林を育む再生紙 えひめの木になる紙

製造者：えひめの木になる紙推進グループ

こんな方におすすめ

- CO<sub>2</sub>排出量をオフセットしたい企業さま
- 美しく豊かな愛媛の森林を守りたい方
- エコ活動に興味があり、手軽に始めてみたい方

愛媛県で伐採される木材の年間平均量は53万m<sup>3</sup>。その6割が間伐材です。間伐材は、そのまま山中に放置されることが多く、やがて腐朽してCO<sub>2</sub>が大気中に放出されます。地球温暖化防止のためには、単に間伐作業を行うだけでなく、資源として有効利用することが大切であり、そこで作られたのが「えひめの木になる紙」です。

この製品は、県内の間伐材<sup>\*1</sup>30%と古紙70%のできた間伐材認証マーク付き再生コピー用紙で、愛媛県産のオフセット・クレジット(J-VER)<sup>\*2</sup>がA4サイズ1箱あたり1.2kg付与されており、購入するだけでCO<sub>2</sub>削減に貢献できます。売り上げの一部は森林整備協力金として山元に還元され、植林や間伐などの森林整備に利用されています。

## 製造工程

### ① 間伐材の選定



森林組合が伐採届を市町村に提出し承認を受けて間伐する。

### ② チップ



県内の加工会社が間伐材をチップに加工する。

### ③ 製紙



間伐材証明書付きのチップ30%と古紙70%を原料に、再生紙を作る。

\*1 県内の間伐材30%：クレジット配合による。 \*2 間伐材認証マーク：全国森林組合連合会発行の認定マーク。  
\*3 オフセット・クレジット(J-VER)：直接削減するのが困難なCO<sub>2</sub>排出分を、植林やグリーンエネルギー関連の事業で相殺するカーボン・オフセットに用いるため発行されるクレジット。間伐などの森林整備でCO<sub>2</sub>吸収量を増やした事業者は、認定を受けて、吸収・排出量をクレジットとして販売できる。

## お問合せはコチラまで



事業所名：えひめの木になる紙推進グループ  
所在地：松山市三番町4丁目4-1  
TEL:089-941-0164 FAX:089-941-0550

製品および購入の問い合わせ先：  
0896-23-9018(大王製紙内)

設立/平成25年3月25日 資本金/なし  
代表者/代表 柳 尚治  
従業員数/16団体(森林整備8組合、加工4社、製紙1社、流通2社、事務局1) 事業内容/えひめの木になる紙の安定供給

## 販売実績

平成25年4月～令和4年3月の販売実績  
6万8,300箱(全サイズの合計)

## 仕様・販売価格等

仕様：A4サイズ(500枚×5/箱)  
※現在はA4サイズのみ取扱いとなっております。  
販売価格：注文数により変動します。ご購入は箱単位となります。

※詳しくは左記までお問い合わせください。